

都議会公明党

都議会議員

小林健二

〒177-0031 練馬区三原台2-18-28
TEL.03-6794-6210



東京都議会
平成26年 第1回定例会特集
会期: 2月26日~3月28日

ニュース

ご意見、ご要望は都議会公明党にお寄せ下さい。 TEL.03-5320-7250

東京都議会の第一回定例会の代表一般質問(3月4日~3月6日)で都議会公明党は、都市外交や仕事と介護の両立による高齢者支援、待機児童対策や女性の活躍、さらに財政、福祉、環境などの分野で積極的に議論を展開しました。ここでは代表および一般質問で推進した主な政策を紹介します。

「世界一の都市・東京」の実現に向けて 舛添新知事と議論を展開

代表質問

住みやすさ世界一へ

都政が直面する課題の解決に全力

東京は日本の首都として全国の経済成長と発展を牽引してきました。これからは、超少子高齢・人口減少社会に向かって現実を見据えた政策を練り上げ、政策目標と具体的な工程表を示し、都民の誰もが実感できる「世界一の都市・東京」を創っていきます。



都市外交

世界有数の都市ならではの交流

都はこれまでニューヨーク、北京、ソウルなどと姉妹友好都市提携を結び、様々な交流を行ってきました。オリンピック・パラリンピック東京大会に向けて、都市間交流をさらに活発化していき、東京の最先端の技術、人材、ノウハウを活用し、東京ならではの外交を展開し、東京の国際的な地位を向上させていきます。



高齢者支援

仕事と介護を両立できる新たな「東京モデル」を

家族の介護や看護のためやむを得ず仕事を退職する「介護退職」が深刻な問題となっています。都は企業の先進的な取組を発信し、介護と両立できる働き方を広めていきます。また中小企業の就労実態を把握し、都として講ずるべき対策を検討していきます。

特別養護老人ホームの整備費増額へ

特別養護老人ホームの待機者を解消するため都は①医療と介護の連携強化②地域での見守りの充実③特別養護老人ホームの定員増・整備費補助単価の増額など、介護サービス基盤の整備に向け全力で取り組みます。



女性の活躍

総力を結集して推進

少子高齢化の急速な進展に伴い人口が減少する中で、東京が今後とも活力を維持し、さらに発展するためには潜在能力を持つ女性のさらなる活躍が不可欠です。企業・地域など社会全体で女性の活躍を推進するため、都の総力をあげていきます。



待機児童対策

調査をもとに、保育サービスを提供

子育てをしながら仕事を続けたい保護者にとって、保育サービスの充実が切実な願いです。保育サービスの整備目標といつまでにどれだけ整備するのかを定めた工程表を作成し、年内に策定する長期計画に反映させます。また、施設整備の補助、区市町村の負担軽減など、待機児童解消に向け全力で取り組んでいきます。



復興なくして東京五輪の成功なし

被災地の復興につながる五輪に

2020年五輪開催を通じた被災地支援は、被災自治体等と緊密な連携を図り、被災地の方々の声をきめ細かく聞くことが必要です。大会組織委員会に、被災地のニーズを受け止めて事業に反映させていく担当部署が設置される予定です。復興の姿を国内外に情報発信するなど、被災地支援に積極的に取り組んでいきます。



スポーツと文化の両立を

五輪開催地にはすべての人々が文化芸術に触れ、参加できるプログラムを策定することが求められています。今後都は、国籍や老若男女を問わず世界中のあらゆる人々が参加し、体験できる文化プログラムを策定し、2020年の東京大会を史上最高のオリンピック・パラリンピック大会としていきます。

